



photo : Ai Hirano

Tachibana Being vol.70



WebTBはさらに充実

<http://www.tachibana-u.ac.jp/webtb> January 2013

- 特集 つながる・広がる 就職支援
- 02 京都橘大学のキャリア教育&就職支援プログラムの取り組み
 - 04 インターンシップ生に密着
 - 06 内定者インタビュー PART1
 - 08 Welcome!! 就活 The だんかい
 - 09 輝く卒業生インタビュー
 - 10 内定者インタビュー PART2

京都橘大学のキャリア教育&就職支援プログラムの取り組み

京都橘大学は、人文・教育・社会・医療の5学部10学科からなる総合大学です。「自立」「共生」「臨床の知」を教学理念とし、社会と人々の幸福に貢献できる実践的な学問の追究と人材の育成をめざしています。ここでは、将来の夢や希望する進路を実現するために本学が展開している「キャリア教育」「就職支援プログラム」について、ご紹介します。



学生部長
文学部歴史学科
南 直人 教授

京都橘大学のキャリア教育について

京都橘大学は人文系、社会系、教育系、医療系などさまざまな分野の学びを提供していますが、社会に出て活躍できる能力を育成するためのキャリア教育にも力を入れています。直接キャリア形成を内容とする科目としては「キャリアデザイン入門」、「キャリア開発講座Ⅰ～Ⅳ」、「キャリア開発演習Ⅰ～Ⅳ」、「ビジネスリサーチ」などの科目があります。しかしこれらの科目で学習するだけでは十分とはいえません。社会人として自立するためには、基礎学力や一般教養、さらには人と人をつなぐコミュニケーション能力など、さまざまなレベルでの力が必要とされます。そのため、専門知識のほかに日本語能力や広い教養を身につけることも求められます。

本学のカリキュラムはこれらに対応できるように組み立てられており、さらに、正課外では、キャリアセンターがきめ細かな就職支援プログラムを学生各自に提供しています。それらを通して皆さんが能力を高め、社会へ巣立っていかれることを切に望みます。

キャリア教育&就職支援プログラムのPoint

1 徹底したマンツーマン体制

キャリアセンターでは、学科によって担当アドバイザーを決め、進路が決定するまで徹底した個人指導を行います。大手民間企業で人事などを経験してきたアドバイザーの的確な助言・指導を受けることができます。



2 充実した就職ガイダンスと各種就職実践講座

1回生から各種の準備講座やガイダンスを開催します。3回生では、就職活動の段階に応じ、SPI2対策や面接試験対策、ビジネスマナーなどの実践的な講座を繰り返し行います。これらにより、就職活動に必要な実践力を身につけ、自信を持って就職活動が行えるように指導します。



3 入学時から開始するキャリア教育

日本語能力、英語、情報処理の3つを必修科目とし、社会人として必要なスキルを身につけるほか、「キャリアデザイン入門」を全員必修で受講し、自己分析と将来設計を考えます。また、多くの実践的な科目が配置され、就職活動や就職後に役立つ知識や技術を習得できます。



4 専門職特別支援プログラム

本学には、看護職や救急救命士、教育職など専門職を志す人材を育成する学部・学科があります。これらの専門職の進路をサポートするため、国家試験対策や公務員試験対策のプログラム、教職保育職支援室などによる特別な取り組みを行っています。

5 大学教員・職員と父母との「連携」

就職支援では、大学と父母(家庭)の連携が必要不可欠です。本学では、父母の会との連携を強め、毎年春の父母の会総会や夏の地区別懇談会の場で「就職懇談会」を開催し、保護者の方との情報・意見交換を行い、学習・就職活動・生活の側面から学生を総合的に支援しています。



就職・進路の相談は キャリアセンターへ



キャリアセンターのスタッフ

キャリアセンター(就職進路課)では、在学生や卒業生の就職や進学などの進路支援業務を行っています。主に、民間企業や公務員の採用に関する情報提供と試験対策、就職・進学に関する企画や講座、ガイダンスの実施、求人票の受付・掲示などです。キャリアカウンセラーの資格を持つスタッフをはじめ、進路支援を担当する専門スタッフが常駐していますので、エントリーシートや履歴書の書き方、企業研究の方法、面接の練習など、就職活動に関する疑問や悩みなど何でも気軽に相談しに来てください。内定者の多くがキャリアセンターを積極的に利用しています。ぜひ、一度足を運んでみてください。

キャリア資料室・情報検索室を活用しよう!



■ キャリア資料室 (キャリアリサーチセンター)
就職関連の資料、図書・雑誌・新聞などが豊富にそろっています。

■ 主な設置資料

- ・ 企業訪問記録
- ・ 就職試験受験報告書(※)
- ・ 企業ファイル・会社四季報
- ・ 会社年鑑・新聞
- ・ 公務員関係資料・業界地図
- ・ 業界研究資料
- ・ ビジネス雑誌

■ キャリア情報検索室 (キャリアインフォメーションセンター)
インターネットによる求人情報を迅速に収集できるようパソコンを設置しています。また、学生は本学のホームページの「求人NAVI」から企業の求人情報を検索できるようになっています(自宅からも検索可能)。

※就職試験受験報告書は、今後、求人NAVIからも閲覧可能になります。

キャリア教育、就職支援プログラムの4年間の流れ

| | 1回生 | 2回生 | 3回生 | 4回生 |
|-------------------|--------------------------------|-----------------------|---------------------|------|
| キャリア形成プログラム(正課科目) | 基礎教育科目群 (英語Ⅰ～Ⅳ、情報処理演習Ⅰ・Ⅱなど) | キャリアデザイン入門 | 専門ゼミ ビジネスリサーチA・B | 専門ゼミ |
| | キャリア開発講座 | キャリア開発演習 | 起業家育成論 | |
| | | ビジネスリサーチ | インターンシップ | |
| | | | | |
| 就職支援プログラム(正課外) | | 個人面談 | 就職ガイダンス | |
| | | キャリアガイダンス | 学内合同企業説明会 | |
| | | | キャリアセンターサポート講座 | |
| | | | 就職活動実践講座 | |
| | | 業界別講演会 | | |
| | | 筆記試験対策 | | |
| | 公務員対策(模試・ガイダンス) | | | |
| | | キャリアメイト (就職活動学生委員) | キャリアサポート ボランティア | |

就職支援プログラムは学生の強い味方!



岸 あかりさん
現代ビジネス学部
都市環境デザイン学科4回生
内定先 株式会社平和堂

本格的な就職活動を始める前に受講したのが「ビジネスマナー講座」でした。履歴書の書き方や面接時に注意することなどを学ぶことができ、就活の準備として役に立ちました。また、「模擬面接講座」では、集団面接やグループディスカッションの練習があり、実践的でした。

就活中、選考が思うように進まないときも、キャリアアドバイザーの方とお話することで気持ちの切り替えができ、とても心強かったです。

京都橘大学の学部・学科構成

文学部

日本語日本文学科
歴史学科
歴史遺産学科
(2012年4月に文化財学科を名称変更)

人間発達学部

児童教育学科
英語コミュニケーション学科

現代ビジネス学部

現代マネジメント学科
都市環境デザイン学科

看護学部

看護学科

健康科学部 (2012年4月新設)

理学療法学科
心理学科



江島 繁法 さん
文学部歴史学科3回生

京都大学 大学文書館 編

Q. インターンシップに参加した理由は？

A. 就職活動に入る前に、社会で仕事をするということを経験したかったからです。

Q. 京都大学 大学文書館をインターンシップ先に選んだのはなぜ？

A. 京都大学の歴史に関する資料を保管している文書館に、とても興味がありました。博物館学芸員と図書館司書課程を受講しているの、両方の仕事を体験できると思ったからです。

Q. 参加前に不安はなかったですか？

A. ビジネスマナーについて、あまり詳しくないので不安でした。でも、事前にビジネスマナー講座があって、電話対応などの実践的なマナーを学べたので不安も軽減されました。

Q. どのような就業内容でしたか？

A. 一つは、文書館の事務室で、学外刊物のラベル貼りや、京都大学に関連する新聞記事のスクラップ、保管されている資料にマスキング作業(個人情報部分を見えなくする作業)をしました。もう一つは、書庫内で京都大学の各部署から移管されてくる資料の整理や文書の照合作業でした。



Q. 印象に残っていることは何ですか？

A. 古い資料の整理です。政府要人からの手紙など、実物に触れることができ、感動しました。

Q. どのようなところが大変だと思いましたか？

A. 毎年、膨大な数の資料が文書館に集まってきます。地道な作業ですが、それを少人数で効率よく整理し、研究もされているのがすごいと思いました。

インターンシップを終えての感想

京都大学大学文書館の仕事を通して、表に出ないけれど、多くの努力の積み重ねや大事な作業があることがわかりました。また、会社の規模にかかわらず、いい職場があることも実感しました。就職活動では、働くことの喜びや、やりたいことを見つけて頑張ろうと思います。



木造技術の勉強・実技 その2 (椅子の製作)

だぼ
駄棒接ぎ用の穴を開ける作業



※1 駄棒とよばれる丸棒を、木材にあげた穴に差し込んで材を接合する方法
※2 柄(木材を接合するための突起)と柄穴をつくり、材を接合する方法

二葉家具オリジナルデザインの椅子は、釘や金具を使わずに製作されます。そのため、木材の接合は駄棒接ぎ※1や柄接ぎ※2によって行われます。



柄を作るどころや説明に興味津々。組み木のパズルをいただきました！

組み立て作業



デザイナーが設計した図面を基に、職人がそれに合った組み方を考え、必要なパーツを作ります。すべてのパーツができたら組み立てますが、そのときに一つでも順番を間違えるとうまくいきません。

完成！



二葉家具(二葉工場株式会社)
京都でオリジナル家具、オーダー家具の製作・修理のほか、北欧家具を中心としたインテリア商品の販売を行っている。
HP <http://www.futabakagu.com/>

— 1日の流れ —

| | | | | | |
|------|--------|------------|-------|-------|-------|
| 7:30 | 8:00 | 12:00 | 12:40 | 17:00 | 17:30 |
| 出社 | 朝礼 | 昼休憩 | 仕事再開 | 清掃 | 退社 |
| | 工場内の清掃 | 木造技術の勉強・実技 | | | |

木造技術の勉強・実技 その1 (棚の製作)

部材のカット



おおまかに家具のパーツとなる部材を切り出します。機械で切断しますが、サイズの微調整は人間が行います。

木端貼りをする



合板を作った後、側面に接着剤を吹きかけ、別の木材を貼ります(木端貼り)。一度貼るとはがれないので、慎重さがが必要です。

木端貼り後、プレスして圧着



接着した木材同士をプレスし、より強固にします。

カンナがけ



貼った木材のはみ出た部分(1mm)をカンナで落とします。ケガなどしないよう、サンドペーパーで角を整えます。

カンナ作業が一番のお気に入りでした



原谷工場内

インターンシップ生に密着



二葉家具(原谷工場) 編

岩城 由佳 さん
現代ビジネス学部
都市環境デザイン学科3回生

インターンシップって何？

インターンシップとは、学生が就職前に一定期間企業などで仕事をする事です。本学では「事前研修」「就業体験」「事後研修」を一つの講座とし、大学側が協定を締結している企業、行政、NPO法人、図書館、公共施設等で就業体験を行っています。インターンシップへの参加は3回生を基本としていますが、2回生での参加も可能です。早期から社会との関わりを経験することで、自己実現の方法として職業をとらえ、就業観を確立します。

インターンシップに参加して

1回生の春にオープンデスク*で設計事務所に行きました。そのときは、デスクワークが中心だったので、ほかにもいろいろな仕事を体験したいと思い、インターンシップに参加しました。もともと木材を使ったモノづくりが好きで、将来、木に関わる仕事がしたいと考えていたので、家具を製作できる二葉家具を選びました。

二葉家具では、職人の技のすごさを間近で見ることができて、楽しかったし、いい経験になりました。厳しい職人の世界ですが、「自ら考えてモノを作る仕事」に憧れが強まりました。職人の方に、「家具づくりでは、常に次のことを考えて手を進める。そうすれば段取りよく仕事が進む」と教えていただきました。このことを今後、活かしていきたいと思っています。

*日本建築協会が行っている制度。建築やデザインの勉強をしている学生が、設計事務所や建築事務所などで実務を経験できます。

内定先

キャセイパシフィック航空



山下 幸大 さん

文学部
英語コミュニケーション学科
4回生

客室乗務員になるための準備を計画的に進めた

高校生の頃からの夢であった国際線の客室乗務員(以下CA)になるため、SAP*など海外留学制度の充実した京都橋を選びました。SAP後、ビジネス英語の修得とより高い英語力を身につけるため、1年間の長期留学を決意し、実行しました。留学先のオーストラリアでは、現地の中学・高校で日本語教師のアシスタントとして活動。男性のCAへの門戸は狭いのですが、その経験があったからこそ、英語力が上がり、内定が得られたのだと思います。

自分の目標を持つことが大切

外資系航空会社の選考は、2週間くらいの短期間に集中して行われます。すべて英語です。私はグループディスカッションやグループディベート、面接で、英語力があることをアピールし、自分の意見や伝えたいことをはっきりと笑顔で話しました。

自分のやりたいことを早く見つけて目標を持ち、そのための努力を惜しまないでください。そして、夢の実現のために計画的に頑張ってくださいと思います。

*SAPは2回生後期に行われる、アメリカ、カナダ、オーストラリアなどの提携大学への約6カ月間の留学制度。提携大学で学びながら、英語力と国際交流力を高めます。

内定までのスケジュール

| | |
|-----|---|
| 12月 | 合同説明会に参加 |
| 3月 | 本格的に就活開始 株式会社ヨドバシカメラに Webエントリー |
| 4月 | 企業説明会、1次選考(履歴書提出、小論文「ヨドバシカメラで何がしたいか」) |
| 5月 | 2次選考(グループディスカッション、グループワーク) 3次選考(SPI試験) |
| 6月 | 4次選考(個人面接) 最終選考(個人面接) 内定 |

- Webエントリー社数 20社
- ESを提出した社数 5社
- 企業説明会参加社数 6社
- 合同説明会参加数 14回

内定者インタビュー

PART1

就職を希望する学生が必ず経験しなければならないもの、それが就職活動です。

内定を獲得した先輩たちは、どんな道を歩んできたのでしょうか。

お話をうかがいました。

内定先

株式会社エイチ・アイ・エス



飯田 笑子 さん

文学部
英語コミュニケーション学科
4回生

働いている姿がイメージできる会社へ

人と会話することが好きで、英語を活かせる仕事があったので、航空会社や旅行会社にエントリーをしていました。そのなかでも、エイチ・アイ・エスは企業説明会から、素敵だと思いました。会社が求める人材として一番あげている「明るく元気である」ことに共感しました。営業所を訪問したときに、窓口で落ち着いた対応をされているのを見て、ここで働きたいと思いましたし、自分が働く姿がイメージできました。

内定をもらうということをゴールにしない

面接は笑顔で元気よく、そして自分を偽らず、ありのままの自分を見せようという心がけました。そのことが評価され、最終面接で「素直な性格がよかった」と面接官の方が話してくださいました。入社後はエリア職(窓口業務)からのスタートとなります。将来は、海外の営業本部の人事の仕事に就けるように頑張りたいです。

就活は、内定をもらうことのみをゴールにするのではなく、自分が社会に出て、どんなふうに関わりたいかということや、自分自身について考える機会として大事にしてほしいですね。

内定までのスケジュール

| | |
|-----|--|
| 12月 | 就活開始 株式会社エイチ・アイ・エスに Webエントリー、基礎学力テスト、適性テストを受験(テストを通過した人のみ企業説明会への参加資格がある) |
| 2月 | 企業説明会に参加 |
| 3月 | 1次選考(ES提出、グループ面接 3人1組) |
| 4月 | 2次選考(グループ面接 4人1組) |
| 5月 | 最終選考(キャリアビジョンシート提出、個人面接)、面接終了後に内定 |

- Webエントリー社数 15社
- ESを提出した社数 3社
- 企業説明会参加社数 6社
- 合同説明会参加数 3回

内定先

洛和会ヘルスケアシステム(経営マネジメント職)



中谷 昂平 さん

現代ビジネス学部
現代マネジメント学科4回生

地域の方々や病院をつなぐ存在に

幼い頃入院していたことがあるのですが、入院中、看護師や職員の方々が話し相手になってくれたり、親切にしてくれていたことがずっと印象に残っていました。痛みや不安を抱えた患者さんが少しでも安心して暮らすような病院運営に関わりたいたいと思い、医療事務の仕事を目指しました。洛和会ヘルスケアシステムは、大学のある山科地域の方々にも親しまれている病院です。病院の雰囲気もよく、親近感があったので、この病院で働きたいと思いました。

早くからキャリアセンターを利用

就活の事前準備は、早くから始めましょう。私は3回生の春からキャリアセンターが開催しているSPI講座や模擬面接、履歴書・ESの作成講座を受講していました。何から始めていいのかわからなかったのですが、これらの講座を受けたことでイメージがつかめました。就活の準備や進め方についても相談のってくださるので、キャリアセンターの利用はおすすめです。

後輩の皆さんも、自分の強みを活かし、やりたいことができる会社をぜひ見つけてください。

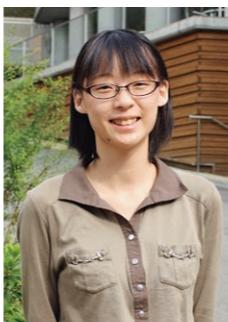
内定までのスケジュール

| | |
|-----|---|
| 9月 | メールで外資系航空会社にエントリー(履歴書) |
| 10月 | 面接の通知がメールで届く |
| 11月 | 1次選考(グループディスカッション 20人1組)、選考後に合否発表され、同日2次選考へ 2次選考(グループディベート 12人1組)、筆記試験(英語のWeb試験) 最終選考(個人面接) 健康診断 |
| 1月 | 内定 |

- Webエントリー社数 0社
(メールでエントリーのみ1社)
- ESを提出した社数 0社
- 企業説明会参加社数 0社
- 合同説明会参加数 1回

内定先

株式会社ヨドバシカメラ



須佐見 恭子 さん

文学部文化財学科4回生

企業理念に共感できる

大学生になってから、コンビニエンスストアでアルバイトをしました。そこで接客の楽しさを知り、直接お客様と接する仕事をしたいと考え、小売業を中心に就活をしました。

会社選びでは、企業理念に共感できる企業がいいと考えていました。ヨドバシカメラは「お客様を大切に」する」と掲げている通り、気持ちのいい接客サービスを提供していますし、自分の力を磨くことのできる会社だと思い、応募しました。

周りの学生と比べて劣等感をもたないこと

選考試験では、グループ面接を取り入れている企業も多いと思います。私は、他人と比較されることが苦手だったので、グループ面接になると自分らしさが出せずにいました。でも、ヨドバシカメラの選考では、グループディスカッションも楽しく話すことができました。自分の好きな分野で、やりたい仕事だったので、劣等感を持たずリラックスして話すことができたのだと思います。

就活をしているときは、気分転換も必要です。私は選考が一つクリアすることに好きな本を購入するなど、自分に褒美を与えることで、次への活力につながっていました。

先輩に聞きました！ 就活中のストレス発散方法について

「好きなお店に寄ること。楽しい時間を過ごして気分転換をし、その日を気分よく終えるようにしていました」

須佐見 恭子 さん

「友達と遊びに行くこと。就活中はストレスをためないよう、友人と旅行に出かけたり、遊びに行くなどして気分転換をしていました」

中谷 昂平 さん

「家族と話すこと。面接で失敗したことなどを、その日の笑いネタにして、家族に話してしまおうと気分が楽になりました」

飯田 笑子 さん

「同じ目標を持つ仲間と話すこと。選考で知り合った人たちと、CAに関する情報を交換できて嬉しかったことです」

山下 幸大 さん

Welcome!! 就活 The だんかい

キャリアセンターでは、今年度より新たな就職支援の取り組みを始めています。ここでは、参加学生の声とともに、その取り組みについて紹介します。



就活 The だんかい

「就活 The だんかい」は、「先輩の就活体験談を聞きたい」という学生の声から生まれたものです。先輩から就活に関する話をじっくりぼらんに聞いたり、後輩へのアドバイスをもらったりする場として開始されました。

8月2日(木)の第1回目の開催後、「とても参考になった」「また聞いてほしい」という声が多くあり、第2回目が10月11日(木)の5限に行われました。参加者は1〜4回生の学生16人。キャリアセンターのスタッフ2名と、内定者の4回生3名とのパネルディスカッション形式で進行。「就活が本格化する



前のこの時期、何をしていたか「自己PRのポイントの見つけ方」「履歴書の書き方」「就活中のマナー」などについて、スタッフが質問をし、内定者たちは体験談を交えながら回答しました。最後の質疑応答では、多くの質問が飛び出し、和気あいあいとした和やかな雰囲気でした。



就活 The だんかいパネラー

山本 愛律沙 さん
現代ビジネス学部
現代マネジメント学科
4回生

内定先 JA京都中央

私自身の就活での反省点を役に立ててほしい

私自身の就活がすべて順調だったとは思っていませんでした。最初パネラーの依頼が来たときは迷いました。でも、就活スタイルは人それぞれであるということと、自分の反省点を後輩たちに話すことで、何か役に立てるのならと思って引き受けました。

「就活 The だんかい」は、パネルディスカッション形式だったので、緊張せずに自分の思ったことをありのまま伝えることができました。これから就活を始める3回生には、ぜひ仲間をつくってほしいと思います。ひとりで抱えるのと仲間がいるのでは、まったく心の重さが違います。また、企業研究やSPI対策など、できるだけ早く取り組みをすることが重要です。わからないことは、キャリアセンターや、先輩に聞くなどして、解決するようにしましょう。「就活 The だんかい」はとてもいい取り組みなので、積極的にもっと多くの人に参加してほしいと思います。

公務員クラブも開催中!!

地方行政職・警察官・消防官志望者

公務員試験合格をめざす学生の支援を目的として、今年度より始めました。近年、公務員試験は、人物重視型にシフトし、民間企業以上に難しくなってきたとされていると聞いています。そのため、公務員クラブに登録することによって、採用試験の情報を共有し、同じ目標に向かって努力をする仲間をつくり、進路実現ができるよう支援します。



主な活動予定

- ・採用試験の情報共有
- ・公務員関連正課授業の案内
- ・昼休憩を中心とした各種ガイダンスや座談会の実施
- ・公務員合格者の体験を聞く会の開催
- ・分野・範囲を決めて小テストを実施

輝く卒業生 インタビュー

これから就職活動が本格的に始まる3回生。今回、就職活動の方法や、社会で働くことについて、卒業生の伊藤由香さんに聞いてみました。



丸二倉庫株式会社
総務部
伊藤 由香 さん
(2009年度 文学部歴史学科卒業)

仕事について

Q 現在の仕事内容について、教えてください。



今、総務部で給与計算や社会保険などの労務関係の仕事を担当しています。「報告・連絡・相談」は社会人の基本として常に念頭においていますが、営業所長など上司の方とお話する機会も多いため、「明るくわかりやすく」ということを特に心掛けて仕事をしています。

Q どんなところに学生のときとの違いを感じますか？

「仕事は、1人でしているわけではない」というところに、学生のときとの違いを感じています。自分の担当する仕事や、先輩や上司とながっていることを意識し、「ぶっしら効率よく仕事を回していけるのか」ということを考えて業務にあたっています。多くのことを自分ひとりで自由に決めていた学生のときと、違う部分ですね。

Q 今まで仕事でくじけそうになったことなどはありましたか？

そのときどうやって乗り越えましたか？
「三月、三月、三月」というタイミングが新入社員の離職時期だといわれています。私は今年目なのですが、少し前に、自分の仕事や本業に役に立っているかどうかというところで悩んでいたときがありました。でも、そんな様子を見て、上司が要所で声をかけてくれたり、同期や先輩などの周囲に話しやすい環境があったことで乗り越えられました。

Q 上司の方から学んだことは何ですか？

時間管理です。仕事をする上で、何でも段取りや優先順位をつけて仕事をするのを学びました。自分の目の前にあることを一つひとつ処理するだけでなく、全体の流れを見ながら優先順位をつけて、仕事を進めていくことを学びました。また、法改正によって総務の仕事は影響を受けます。勤勉に学ぶ上司の姿から、法律を積極的に学んでいくことの大切さも気づかせてもらいました。

就職活動について

Q どのような業界を志望していたのですか？

業界は特に絞っておらず、「総務」の仕事がしたいというところで就職活動をしていました。

Q なぜ「総務」職を志望したのですか？

学生時代のコンビニのアルバイトで、先輩が入ってきて、全体を見渡しながら働くことが必要になったとき、職場が少しでも働きやすくなることを考えることが好きだと気づきました。それで、社内で働く人のサポート役である総務を志望しました。



丸二倉庫株式会社
総務部
伊藤 由香 さん
(2009年度 文学部歴史学科卒業)

Q 自分の強みや、やりたい仕事はどのようにして見つけましたか？

いろんな紙に書き出ししたりしましたが、自分で考えてもよくわからなかったため、キャリアアドバイザーの方や友人、両親に聞いて探していきました。

Q やりたい仕事が見つかったからの就活はどうでしたか？

「自分のやりたい仕事は何なのか」「なぜその仕事か」ということがわかり、自分の軸が定まると、就職活動でも臨機応変に対応できるようになりました。軸が定まらないときは、何を質問されるのか不安でたまらず、履歴



佐藤 裕城 さん
文学部
文化財学科3回生

丸二倉庫で働く伊藤さんに、お話をうかがうなかで、これから就職活動始める私にとって、必要なことは何かを知ることができました。自分自身に素直になり、偽りのない自分と向き合う。簡単なようで簡単ではないこのことが、就職活動を通して自立し、社会人としての一歩を踏み出す上で最も重要だと思えます。自分自身が何をしたいのかという軸を定め、納得のできる就職活動にしていきたいと思っています。

Q 丸二倉庫に決めた理由は何ですか？

面接を受けて、会社の方とお話しするなかで、とても堅実で真面目な会社だと思いました。そういうところが安心できたので、この会社に決めました。

Q SPIなどの対策はどうしていましたか？

1冊の小さなノートで就活ノートとして利用していました。特に数的処理が苦手だったので、鶴亀算や流水算などのよく出る基本的な例題を書いて試験前に見っていました。そのほかに、就活で気づいたことや感じたことを書き記していました。

Q どのような自己アピールをしていましたか？

「粘り強さ」を自己アピールにしていました。私はサークルなどにも参加していませんでしたが、ゼミでの活動や研究をアピールしました。発表や卒論作成時も、わからないところは、わかるまでどこまで追究する粘り強さがあるというところをアピールしました。

内定先

株式会社滋賀銀行



辻 愛子 さん

現代ビジネス学部
現代マネジメント学科4回生

就活は、新しい出会いや自分探しをしていると思って、楽しんで活動してほしいですね。

自己分析をしっかりと

自己分析をしっかりと行い、自分を知ることから始めましょう。私は面接から先に進めず、悩んだ時期がありました。それは、自分の軸がはっきりしなかったからでした。自己分析をもう一度やり直したことで、しっかりした軸を見つけ、面接も通るようになりました。面接は、企業の方に自分のことを知ってもらえることができるいい機会です。笑顔ではきはきと受け答えしませよう。

企業訪問で職場の雰囲気を知る

就活を始めた頃は、自分の興味のある業界の企業説明会に積極的に参加していました。話を聞いたり、企業の選考を受けていくうちに、銀行の仕事に就きたいと思うようになりました。そこからは、何行かの銀行へ支店訪問をして、企業研究をしました。滋賀銀行へうかがったときに、学生の私に対しても、丁寧な対応やお話をしてくださったことが嬉しかったです。また、行員の方々が職場の雰囲気が自分に合っていると感じ、ここで働きたいと思いました。

内定までのスケジュール

- 12月 就活開始、企業説明会に参加
- 1月 就活サイトから株式会社滋賀銀行にエントリー
- 3月 株式会社滋賀銀行の企業説明会に参加
 - 1次選考(SPI試験)、ESと履歴書を提出
- 4月 2次選考(個人面接:若手社員)
 - 3次選考(個人面接:支店長面接)
 - 最終選考(個人面接:役員面接)
 内定

- Webエントリー社数 50社
- ESを提出した社数 15社
- 企業説明会参加社数 20社
- 合同説明会参加数 2回

内定者インタビュー

PART2

先輩たちは、どんな就職活動をしたのでしょうか。キャリアセンターや就職進路支援プログラムをどう活用したのでしょうか。希望の就職を勝ち得た先輩たちからのメッセージをお届けします。

自分が志す仕事を見つける

就活をスタートした頃は、まだ自分の進みたい方向が定まっていなかったため、合同説明会に参加し、どんな企業があるかを知ることから始めました。春には営業職で内定をもらったのですが、素直に喜べない自分がいました。そこでもう一度自分の気持ちと向き合い、お客様と長いお付き合いができるような業界で仕事がしたいということに気づきました。そして、それが叶うと思えた住宅メーカーに心が動きました。

自分の足で情報収集を

志望する業界が決まってからは、企業研究のために数カ所の住宅展示場を見学しに行きました。同業の企業を比較検討できるいい機会でしたし、展示場で働く方々にたくさん質問をしました。その中でも、内定をいただいた積水ハウスは、住宅設計の計画、施工、メンテナンスを自社だけでまかない、地震対策にも力を入れているところに魅力を感じました。企業研究はネットの情報だけでなく、自分の目で見て、聞くことも大切です。積極的に行動しましう。

内定までのスケジュール

- 12月 就活開始、合同説明会に参加
- 7月 積水ハウス株式会社の企業説明会に参加
 - ES提出
 - Webテスト、性格診断
- 8月 1次選考(個人面接)
 - 2次選考(個人面接)
 - 最終選考(筆記試験、個人面接)、選考終了後、意志確認
 内定

- Webエントリー社数 30社
- ESを提出した社数 8社
- 企業説明会参加社数 5社
- 合同説明会参加数 12回

内定先

積水ハウス株式会社



津田 純也 さん

文学部歴史学科4回生

好きなことを仕事に

就活を始めた頃は業界や業種を絞らず、幅広く企業を見るようにしていました。レッドパロンにエントリーしたのは、バイクに乗ることが楽しく、興味があったからです。面接では、熱意や、努力を惜しまない前向きな姿勢をアピールしました。それが伝わり内定につながったのだと思います。これまでに整備の経験もなく、ゼロからのスタートで、入社後ハードになりそうですが、やりがいがあり楽しみます。

企業研究やスケジュール管理はしっかりと

就活では、企業研究をしっかりとすることです。インターネットだけではわからない会社の情報もたくさんあります。業界によって求める人材が違うので、説明会や選考後に、気になったこと、気づいたことを細かくメモするなど、対策はきちんとする方がいいと思います。

次に、スケジュール管理をしっかりとすることが大切です。選考や企業説明会が重なったりすることがよくあるので、予定をきちんと把握し時間に遅れないようにしましょう。そして、選考に失敗してもあきらめず、何度でも挑戦していくことが大事です。

内定までのスケジュール

- 11月 就活開始、合同説明会に参加
- 1月 リクナビから株式会社レッドパロンにエントリー
 - 企業説明会後、グループディスカッション(4人一組)。後日、ESと履歴書を郵送
- 2月 1次選考(個人面接、SPI試験、感想文)
- 3月 内定

- Webエントリー社数 40社
- ESを提出した社数 7社
- 企業説明会参加社数 11社
- 合同説明会参加数 3回

内定までのスケジュール

- 12月 就活開始、合同説明会に参加
- 2月 株式会社ジェイアール西日本ホテル開発にES提出
- 3月 企業説明会、1次選考(個人面接、一般常識試験、履歴書提出)
- 4月 2次選考(グループ面接 5人一組)
- 最終選考(個人面接)
- 5月 内定

- Webエントリー社数 150社
- ESを提出した社数 20社
- 企業説明会参加社数 50社
- 合同説明会参加数 1回

自分が成長できると思える職場を選ぶ

3回生の夏に、ホテルグランヴィア京都のレストラン業務で、1カ月間のインターンシップを経験しました。仕事のイメージが具体的にになり、社会の厳しさも体験できるいい機会になりました。研修中、失敗したときに愛情を持って厳しく指導していただいたことがあり、この職場なら自分を成長させていけると思い、志望しました。

仲間と一緒に就活を乗り切る

就活では、情報を共有したり、相談をし合える先輩や友人を持ち、活動していくといいと思います。私も仲間と一緒に自己分析をし合ったり、面接やグループディスカッションを想定した練習を何度もしました。その成果もあり、実際の面接でも自分の意志をきちんと言葉にすることができました。また、就活中はストレスをためないようにしていました。オン・オフを切り替えて、遊ぶときには思いっきり遊ぶことも必要です。

内定先

株式会社ジェイアール西日本
ホテル開発 ホテルグランヴィア京都



田中 雄基 さん

現代ビジネス学部
都市環境デザイン学科4回生

先輩が使った就活必須アイテムは？

【ノート】

ハンドサイズのノート。小さいので手軽に持ち運べるのがよかったです。自分流の就活ノートとして、スケジュール管理や企業研究、選考で気になったことなど、何でもメモしていました。
津田 純也 さん

【iPhone】



マップとエバーノートというアプリ。マップは選考会場までの道や電車検索ができて便利でした。エバーノートは企業や選考についてのメモを入力。PCと共有できるので、情報を整理しやすかったです。
辻 愛子 さん

【就職ハンドブック】



キャリアセンターから学生全員に配布される冊子。就活についての流れや進め方、就活に必要なことがわかり役立ちました。隅々まで読破しました。
植田 悠 さん

【ライティングホルダー】



父母の会からいただいたもの。メモが整理・保管できるだけでなく、ファイルの一面が硬いボードになっているので、机のない場所でもメモができて便利でした。
田中 雄基 さん

学生書道のグランプリ「全日本高校・大学生書道展」で 9回目の最優秀校を獲得！



学生書道のグランプリを選ぶ「第17回全日本高校・大学生書道展」(公益社団法人日本書芸院・読売新聞社主催)の入賞者が発表され、本学は団体賞の頂点である最優秀校(大学の部)に輝きました。本学の最優秀校

受賞はこれで9回目の受賞となりました。

個人賞では、本学から最高賞の書道展大賞4点をはじめ、書道展賞に31点、優秀賞に33点が選ばれました。

大賞受賞者の声



かな部門

榎原 千春 さん
大学院文学研究科
言語文化専攻2回生

1年かけて小島切を臨書し、作品を書くときのリズムや呼吸を自分のものにするように頑張りました。書は自分の人生を豊かにしてくれるもの。一生続けていきます。



漢字部門

中井 秀和 さん
文学部
日本語日本文学科
書道コース4回生

最優秀校に選ばれたこと、個人での大賞受賞が本当に嬉しいです。切磋琢磨しあえる関係が、いい結果につながったのだと思います。



かな部門

南田 樹里 さん
文学部
日本語日本文学科
書道コース4回生

団体賞の最優秀校受賞は、一人ひとりが頑張った結果だと思います。指導いただいた先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。京都橘で学べてよかったです。



漢字部門

阿部 泰秀 さん
文学部
日本語日本文学科
書道コース2回生

この1年は、古典をしっかり勉強し、基礎練習に力を入れていました。その成果が大賞受賞という結果につながり、達成感を感じています。

「京都マラソン2012創設特別表彰」を受けました



2012年10月15日、京都コンサートホールで開催された京都市自治記念式典で、本学は「京都マラソン2012創設特別表彰」を受けました。これは、今年3月に行われた、京都初のフルマラソン「京都マラソン

2012」に多大な貢献をしたことに対し、表彰されたものです。

本学では、現代マネジメント学科救急救命コースと看護学科の学生68名および教員8名の、総勢76名が医療救護ボランティアとして大会をサポート。移動救護サポーターや待機救護サポーター、フィニッシュ救護サポーターとして活動しました。



AEDを持ってコース沿道に立つ待機救護サポーター



フィニッシュ救護サポーター(岡崎公園ゴール地点にて)



疲れの見えるランナーへの声かけと救護所への案内



無事に活動を終えた学生たち

弓道部女子が関西学生弓道部連盟1部リーグに昇格!!



弓道部女子は、2012(平成24)年度関西学生弓道連盟2部リーグで優勝しました。続いて行われた関西大学とのリーグ入れ替え戦にも勝利し、1部リーグに昇格が決定しました。

主将の大山千穂さん(文学部歴史学科3回生)は、「今回の1部リーグ昇格は、1、2回生の頑張りが実を結んだ結果だと思います。上回生は引退しますが、今後は下回生たちが一丸となって、1部リーグでの優勝をめざし、頑張っていってほしい。」と語りました。